

河川整備の効果事例(境川遊水地の整備による浸水被害軽減)

- 概要: ○境川水系境川では、洪水を安全に流下させるため、平成28年度までに境川遊水地等の整備を実施。
- 令和3年7月の大雨では、遊水地直上流の境川遊水地雨量観測所において、近年で最大の被害が発生した平成16年10月と同規模の降雨(累計雨量332mm)を観測した。
- 境川遊水地で約25万m³の洪水を貯留し、下流河川の水位を約40cm低下させたと推測され、家屋浸水被害の防止に寄与することができた。

- 実施主体:神奈川県
- 実施場所:藤沢市(境川遊水地)
- 事業概要:遊水地整備
- 事業期間:H2~H28
- 事業費:約460億円

効果:(事業の効果)

